

令和6年度 十字会経営方針・運営目標

社会福祉法人十字会

1. 経営方針

(1) 社会福祉法人十字会の事業運営継続のための検証を更に進める年とする

- ①事業活動資金収支計算書（事業活動収支、施設整備等収支、その他の活動収支）の年度別検証をする
- ②各事業所の収支状況の内容分析を行い収支バランスの適正化と今後の在り方を検討する
- ③各事業所の職種ごとの配置状況・不足状況等の把握・確認により、適材適所の配置及び補充の立案をする
- ④備品等の有効活用をする

(2) 利用者視点に立ってサービスの質向上に努める

- ①利用者一人ひとりの現状把握と確認による介護サービス提供を実施する
- ②介護サービスの多様化に対応したサービス提供者として研究・研修等による習得に努める
- ③「安心」「安全」なサービス提供場所となるよう環境整備に努める（災害、感染等）

(3) 職員の労働意欲を高め、一人ひとりの成長とリーダー（指導職）の育成に努める

- ①職務遂行へのモチベーション（労働意欲）を高めるための各委員会の充実を図る
- ②社内研修、社外研修等により社会人、企業人、個人としての資質向上に努める
- ③人事考課制度を有効に活用し一人ひとりにフォローアップをこまめに行い、資質向上に努める

2. 運営目標

(1) 事業活動収入の増収に努める

- ①施設系
 - ・待機者の現況及び心身状態の把握・確認等を密にする
 - ・入所（入居）・退所（退居）の速やかに対応する
- ②在宅系
 - ・利用者の掘り起こし（職員、利用者及びその家族、その他）【一声掛け運動】
 - ・在宅介護支援事業所との更なる連携を強化する

(2) 諸経費の削減に努める

- 諸物価高騰による支出の削減（食材料費、光熱費、事務用品他）
 - ・食材料費の削減…無駄の無い献立に沿った食材の購入
 - ・水道光熱費の削減…不必要な場所・箇所の消灯等
 - ・日常品費の削減…不必要な量等の削減

(3) 人材確保・育成に努める

- ・各委員会に職員全員参画し、モチベーションの維持、向上に努める
- ・多様な募集方法の検討とその速やかな実施に努める

3. 個人目標

- ・個人目標は、事業所目標に沿って立案すること